別紙様式2　道民意見提出手続の意見募集結果（こどもの意見）

【未定稿】

「（仮称）北海道こども基本条例」（素案）の意見ぼしゅうの結果（こどもの意見）

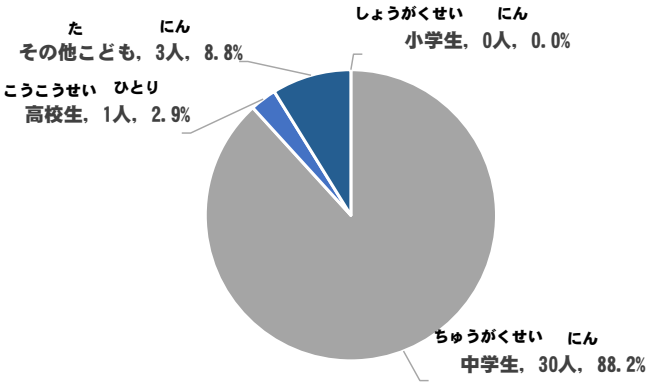
令和　年　月　日

実施期間	令和6年11月26日から令和6年12月25日
回答数	34人

1　年代

【質問】 あなたの年代を教えてください。

年代	人数	割合
小学生	0人	0.0%
中学生	30人	88.2%
高校生	1人	2.9%
その他こども	3人	8.8%
合計	34人	100.0%



2　住所

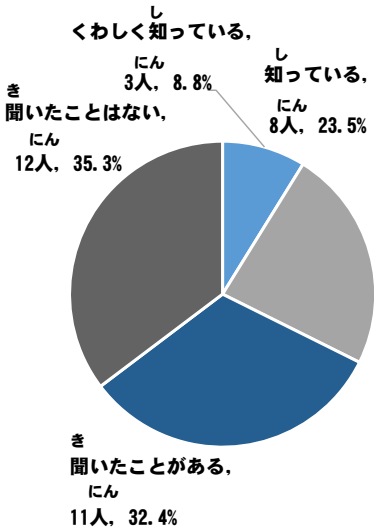
【質問】 あなたの住んでいる市町村を教えてください。

札幌市3、江別市1、松前町27、苫前町1、士幌町1、不明1

3　子どもの権利条約

【質問】 こどもの権利についての決まりごと、子どもの権利条約の内容について知っていますか。

年代	くわしく知っている	知っている	聞いたことがある	聞いたことはない
小学生	0人	0人	0人	0人
（割合）	–	–	–	–
中学生	2人	6人	10人	12人
（割合）	6.7%	20.0%	33.3%	40.0%
高校生	1人	0人	0人	0人
（割合）	100.0%	–	–	–
その他こども	0人	2人	1人	0人
（割合）	–	66.7%	33.3%	–
合計	3人	8人	11人	12人
（割合）	8.8%	23.5%	32.4%	35.3%

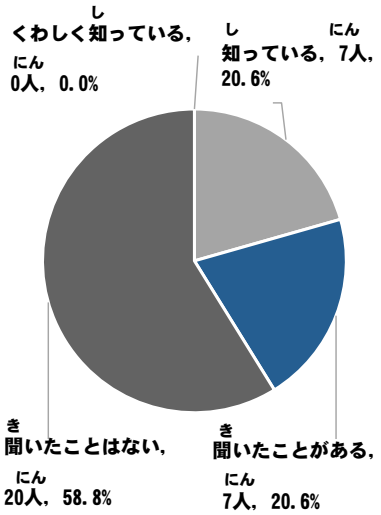


みなさんの意見	「くわしく知っている」と「知っている」を合わせると、32．3パーセントとなり、全体のおよそ3分の1の人が子どもの権利条約について知っていると答えました。

４　こども基本法

【質問】 国が昨年つくったこども基本法の内容について知っていますか。

年代	くわしく知っている	知っている	聞いたことがある	聞いたことはない
小学生	0人	0人	0人	0人
（割合）	–	–	–	–
中学生	0人	5人	6人	19人
（割合）	–	16.7%	20.0%	63.3%
高校生	0人	0人	0人	1人
（割合）	–	–	–	100.0%
その他こども	0人	2人	1人	0人
（割合）	–	66.7%	33.3%	–
合計	0人	7人	7人	20人
（割合）	0.0%	20.6%	20.6%	58.8%



みなさんの意見	「知っている」「聞いたことがある」と答えた人がそれぞれ20．6パーセント、「聞いたことはない」と答えた人は58．8パーセントとなりました。

５　条例が大切にしている考え方

【質問】 この条例が大切にしている考え方の中で、大事だと思うものを教えてください。（複数選択可能）

	小学生（割合）	中学生（割合）	高校生（割合）	その他こども（割合）	計（割合）
すべてのこどもが大切にされ、基本的な人権が守られ、差別されないこと	0人 –	23人 （76.7%）	1人 （100.0%）	3人 （100.0%）	27人 （79.4%）
すべてのこどもが大事に育てられ、生活が守られ、愛され、保護される権利が守られ、平等に教育を受けられること	0人 –	19人 （63.3%）	1人 （100.0%）	3人 （100.0%）	23人 （67.6%）
すべてのこどもが、年齢や成長の程度に合わせて、自分に直接関係することに意見を言えたり、さまざまな活動に参加できること	0人 –	17人 （56.7%）	1人 （100.0%）	3人 （100.0%）	21人 （61.8%）
すべてのこどもの意見が年齢や成長の程度に合わせて、大事にされ、こどもの今とこれからにとって最もよいことが優先して考えられること	0人 –	14人 （46.7%）	1人 （100.0%）	3人 （100.0%）	18人 （52.9%）
北海道のみんなで協力して、社会全体でこどもを支えるための取組を進めること	0人 –	17人 （56.7%）	1人 （100.0%）	3人 （100.0%）	21人 （61.8%）

みなさんの意見	「差別されないこと」や「大事に育てられ、守られていること」を大事だと考える人が多いことがわかりました。

6　道庁やこどもに接するひとたちの役割

【質問】 この条例では、道庁やこどもに接するひとたちの役割を決めたいと考えています。この役割でいいかどうか教えてください。

	小学生（割合）	中学生（割合）	高校生（割合）	その他こども（割合）	計（割合）
この役割でいい	0人 －	28人 （93.3%）	1人 （100.0%）	2人 （66.7%）	31人 （91.2%）
この役割ではよくない	0人 －	2人 （6.7%）	0人 （0.0%）	1人 （33.3%）	3人 （8.8%）
合計	0人 －	30人 （100.0%）	1人 （100.0%）	3人 （100.0%）	34人 （100.0%）

みなさんの意見	道庁やこどもに接するひとたちの役割は、「この役割でいい」とする意見が9割超となりました。

7　北海道の取組

【質問】 この条例で決める北海道の取組の中で、大事だと思うものを教えてください。（複数選択可能）

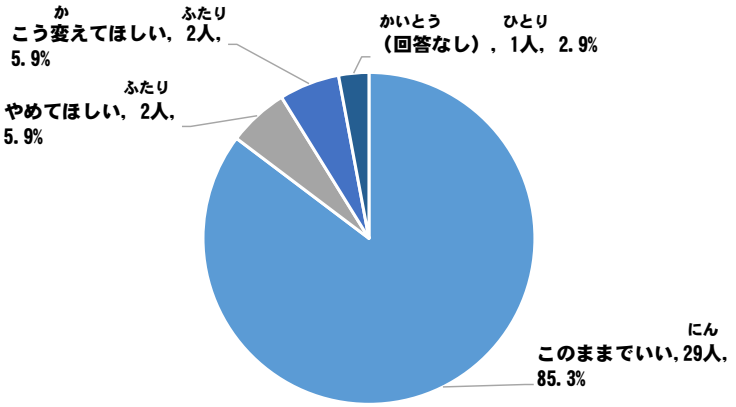
	小学生（割合）	中学生（割合）	高校生（割合）	その他こども（割合）	計（割合）
こども関する計画をつくる	0人 －	11人 （36.7%）	0人 （0.0%）	2人 （66.7%）	13人 （38.2%）
こどもの意見を聴く	0人 －	19人 （63.3%）	0人 （0.0%）	3人 （100.0%）	22人 （64.7%）
こどもの社会参加を進める	0人 －	11人 （36.7%）	1人 （100.0%）	3人 （100.0%）	15人 （44.1%）
こどもを支える取組を進めるための仕組みをつくる	0人 －	15人 （50.0%）	1人 （100.0%）	3人 （100.0%）	19人 （55.9%）
こどもの権利を守る、みんなにわかってもらう	0人 －	17人 （56.7%）	1人 （100.0%）	2人 （66.7%）	20人 （58.8%）
こどもの居場所づくり	0人 －	20人 （66.7%）	1人 （100.0%）	3人 （100.0%）	24人 （70.6%）

みなさんの意見	北海道の取組のうち、特に、「こどもの居場所づくり」や「こどもの意見を聴く」ことなど大事だと思っている人が多いことがわかりました。

8　（仮称）北海道こども基本条例（素案）

【質問】　資料を読んで、どう思ったか教えてください。

	小学生（割合）	中学生（割合）	高校生（割合）	その他こども（割合）	計（割合）
この条例（素案）のままでいい	0人 －	27人 （90.0%）	1人 （100.0%）	1人 （33.3%）	29人 （85.3%）
この条例（素案）はやめてほしい	0人 －	2人 （6.7%）	0人 （0.0%）	0人 （0.0%）	2人 （5.9%）
この条例（素案）をこう変えてほしい	0人 －	0人 （0.0%）	0人 （0.0%）	2人 （66.7%）	2人 （5.9%）
（回答なし）	0人 －	1人 （3.3%）	0人 （0.0%）	0人 （0.0%）	1人 （2.9%）
合計	0人 －	30人 （100.0%）	1人 （100.0%）	3人 （100.0%）	34人 （100.0%）



みなさんの意見	「この条例（素案）のままでいい」と答えた人が85．3%となりました。 「やめてほしい」（※意見なし）、「こう変えてほしい」（※意見は下記9）、と答えた人が2人ずつとなりま

9　設問【8】で「この条例（素案）はやめてほしい」、「この条例（素案）をこう変えてほしい」を選んだ方へ

【質問】　設問【8】で「この条例（素案）はやめてほしい」を選んだ場合はその理由、「この条例（素案）をこう変えてほしい」を選んだ場合は、その変えてほしい内容を教えてください。

年代	意見の内容	意見の反映
中学生	特にない	
中学生	（回答なし）	
その他こども	「こども」という主語が先行しすぎて、あまり実感が湧かないと考えた。そのため、「あなた」という主語を使い、より自分事だと認識できるようにしてほしい。	・この条例が決定した後、条例が目指していることなど、この条例の趣旨、内容について、広報活動等を通じて、こどものみなさんにも分かりやすくお知らせしていきます。
その他こども	良い大人になるためではなく、こども時代にちゃんと子どもとして過ごすことができることを保障してください。	・この条例に基づき、こどもに関わる様々な人たちと連携して、社会全体でこどもがこどもらしく生活できるよう取組を進めていきます。

10 その他

【質問】（仮称）北海道こども基本条例のことについて、あなたが思ったことや考えたことを教えてください。

年代	意見の内容	意見の反映
中学生	あまり条例と聞いてピンとこなかったけれど資料を見てみるとこれからの松前町の条例のことも考えていきたいと思った	・この条例やこども基本法などの趣旨・内容について広報活動等を通じて、みなさんに広くお知らせし、全ての関係者とともに条例の目的達成に向けて取り組んでいきます。
中学生	今の基本条例はいいと思った	
中学生	子供が生きていける世の中になればいいのかなと思います	
中学生	子供に対して考えていることが思ったより多かった。	
中学生	子供を大切にして、将来の北海道を道民みんなで支えていくことが大切だと思いました。	
中学生	良い条例だと思う	
中学生	特になし	
その他こども	パブリックコメントの活用は一体どれほどなのか。どれほど意見をまとめ、素案を変更していくのか。仮にパブリックコメントを受け、変更する点があるのであれば、それを明示してほしい。また、変更する点がなかったのであれば、変更しなかった旨を説明し、その理由も加えてもらいたい。 また、より広範にパブリックコメントを集めるためにどのような努力をしているのか。 北海道こども基本条例は今現在の、そしてこれからの子供達にどのように受け止められたいのか。現段階の素案のままでは、子供達が理解することなく、大人になってしまうのではないか。より自分事として感じるような書き方をしてもらいたい。 そして、それを北海道の学校の授業で扱うようにしていくべきなのではないか。小中高の子供たちが、自分事として認識できるのは自分で調べるよりも、授業で扱うことによることの方	・今回こどもや大人の方たちからいただいた意見を踏まえて素案から変更した点、参考にした点、変更しなかった点などが分かるよう公表します。 ・また、この条例やこども基本法などの趣旨・内容について広報活動等を通じて、こどものみなさんにも分かりやすくお知らせし、全ての関係者とともに条例の目的達成に向けて取り組んでいきます。
その他こども	こども計画はいつ施策されるか気になりました。より広くこども含めた道民にこどもの権利を周知してもらうための広報活動に力を入れてほしい。	・（仮称）北海道こども計画は、令和7年4月からのスタートを目指しています。 ・この条例やこども基本法などの趣旨・内容について広報活動等を通じて、みなさんに広くお知らせし、全ての関係者とともに条例の目的達成に向けて取り組んでいきます。